

## 西昆布岳（804m） 豊浦町

日程 平成29年2月5日（日）

参加者 CL西田、スキー班：L山岸、澤田、酒井、本野、西田（昌）、八重樫、谷、山下  
スノーシュー班：L宮武、及川、栗山、津川

### （7：30） 伊達道の駅集合

豊浦道の駅で1名合流、新富へ向かい道路の端に3台駐車する。

### （8：50） 登山口 出発

農道に上がって体操、ビーコンチェックを済ませスキー班を先頭に出発。私有地の牧場という、広大な雪原を一步一步進む。雪はあまり深くなくて歩き易い。振り返るとトレース跡が真直ぐにのびていて、なんだか感激！

今日は本当に山行日和、真っ青な空には雲一つなく、風も無い。2月は立春を過ぎても寒さが厳しいこの頃と思えないお天気、気持ちも足取りも軽やかになる。



### （9：25） 牧場の中程で体温調整

みんな上着を一枚脱いでも、まだ温かい

### （10：35） 林道（620m）に出て大休止

牧場ではキツネやイタチらしい足跡が横断していたが、林になるとウサギの足跡が沢山見られる。小枝をハサミで切ったような切口は、ウサギが食した痕とか食事をしたり、遊んだり、マーキングをした足跡があちこちに見られた。

### （11：35） 山頂到着

リーダーがポールを立てて、山頂の目印にして待っていてくださり、スノーシュー班は、後からゆっくり登ってタッチしました。山頂から周囲を見渡すと昆布岳が目前に真っ白い尾根が見えるが

室蘭側から見る見慣れた山のイメージとは全く違う。隣の烏帽子岳も見える方向で形の良い烏帽子に見えそう。今度気をつけて見てみよう。



### （11：50） 頂上から一滑りの林間で昼食

ツェルトがいないと思う程の暖かいランチタイムでした

### （12：35） いよいよ下山

スキー班は一滑りした後、スノーシュー班が追いつくのを待って、また滑って行く。一気に滑り降りるとどんなにか気持ちが良いでしょうに！  
待ってもらってありがとう。



### （13：45） 駐車場に到着

下山時、右側の牧場に他のグループのトレース跡が見られたがお会いする事はなかった。

穏やかな陽ざしの中、みなさん大満足の1日でしたでしょう。「また来年も企画してください」と云う希望もありました。（記録 津川）